

Y. K.（英語英文学科・2年次生）

I. 留学レポート

① 留学を目指した理由

英語英文学科にもかかわらず英語に自信がなかったことと、留学経験がなかったので大学生のうちに一度経験してみたいと思い志望しました。

② 留学決定から出発までの準備期間

単語や日常会話を中心に勉強しました。あとは洋画を見たりして、少しでも英語に慣れるようにしました。ビザの申請は不安だったため、代理店の方をお願いしました。

③ 現地到着後

空港には PIA のスタッフの方が迎えに来てくれていました。1 人での渡航だったので、辿り着けるか不安だったのですが、同じ飛行機に日本からの留学生がたくさん乗っており、その子たちのあとをついて行ったのですぐにスタッフと合流できました。私のホストファミリーは、仕事で空港まで迎えに来られなかったため、スタッフの方が学校まで送ってくれ、ホストファミリーが迎えに来るまで待っていました。学校で待っている間は、卓球やゲームをして、日本人の子と仲良くなれました。

④ 語学研修機関

◆ 施設・環境・スタッフ

PIA のスタッフや先生方はとても優しくフレンドリーだったので、楽しい学校生活を過ごせました。キャンパスには、食堂とブックストアがあったので、食べ物には困らなかったですし、よく放課後に友達と図書館で宿題をしていました。

◆ 授業内容・課題・試験

クラスはオリエンテーションでおこなったテストでレベル分けされます。先生やクラスによって難しさは変わってくると思いますが、授業をしっかり聞いて復習しておけば、テストはそんなに難しくないとします。宿題はどのクラスも毎回ありました。私はスピーキングが苦手で、テストやプレゼンテーションは大変でしたが、たくさんプレゼンテーションをしたお陰で、少しは慣れることができ良かったです。授業では分からない単語や説明を、先生が丁寧に教えてくれるので、ちゃんと理解することができました。

◆ サービスラーニング

私はお年寄りの方に食材を届けるボランティアと、ホームレスを支援している教会のボランティアをしました。どちらもスタッフやボランティアの方が優しく、普段より多く英語で会話することができて良かったです。ホームレスの方ともたくさんお話ができ、ボランティアをするのが楽しかったです。学校には日本人の生徒が多かったので、ネイティブの方と話せる環境は、私にとってとても貴重でした。ボランティア先でもいい方たちと出会えました。ご飯に連れて行ってもらったり、いつも話しかけてくれる人がいたり、とても楽しい

1 か月間でした。ボランティア先によっては、あまり話す機会がないところもあるので、自分の興味のある分野で、どの年代の人たちと関わりたいかなどを考えて選べばいいと思います。

⑤ クラブ、課外活動、ボランティア活動

クラブは入っていませんでした。PIA が主催するアクティビティには参加しました。シアトル旅行やスポーツ観戦、ハロウィンパーティなど楽しいアクティビティがたくさんありました。車がないと行けないところにたくさん連れて行ってくれたので、いい経験になりました。あとは、Conversation Partner と最後の 1 か月間いろいろなこととお話できて良かったです。Conversation Partner をはじめ、学校が主催しているアクティビティやプログラムは人気なので、早めに応募したほうがいいと思います。

⑥ 現地での住まいについて

私のホストファミリーは、今までにたくさんの留学生を受け入れてきた家庭だったので、話すスピードや食事など、細かいところまで気を使ってくれました。近くのバス停から歩いて 1 時間半以上あるところに家があったため、毎日バス停まで送ってくれました。私が、遊びに行く用事や学校のアクティビティで帰りが遅くなっても、送り迎えをしていただいていたので、とても感謝しています。食事は、サラダやスープなどが中心で、タイ米ですがご飯もたまにだしてくれたので、食事で困ったことはありませんでした。嫌いな食べ物があったら遠慮せずに言うべきだと思います。

⑦ 長期休暇の過ごし方

PIA で出会った友達と 3 人で NY へ旅行に行きました。クリスマスはホストファミリーとワシントン州のホテルで過ごしました。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も印象に残っていること

秋学期はサンクスギビングデーやハロウィン、クリスマスなど行事がたくさんあったので、アメリカでの過ごし方を体験できてとてもいい思い出になりました。

② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

普段体調を崩すことは少ないのですが、留学中は体調を崩すことが多かったです。家の中で何かに刺されたり、目がはれたり、風邪や熱が出たりしました。日本からいろいろな種類の薬を持って来ていたので役立ちました。

③ 文化、習慣などの違いで驚いたこと

店員さんや知らない人でもフレンドリーに接してくるところです。ホストファミリーとよく行っていたスーパーでは、店員さんが私のことを覚えてくれ話しかけてくれました。

Ⅲ. 留学志望者へのアドバイス

① 日本から持って行って特に役立つもの

パソコン、カード、電子辞書、お土産（ホストファミリーや友達用）、折り畳み傘、USB、薬、洗濯ネット、生理用品

② 語学力の向上、留学の成果、留学前と後で変わったこと

留学前は英語を話すことが不安で話せなかったのですが、徐々に不安がなくなりました。私はそんなに英語力が上がった実感はないのですが、いろいろな人たちと話して関係を深められたので良かったです。

③ これから留学を考えている方にアドバイス

留学は、時間のある大学生のうちを経験しておいた方がいいと思います。私は英語力の向上が目的でしたが、それ以外にもたくさんのことを学び経験できたので、留学して本当に良かったと思っています。いろいろな人と出会い、いろいろな考え方や価値観を知ることができたことが、私の財産になりました。私は、今回が初めての留学だったため、不安はたくさんあり、英語にも自信がなかったのですが、一度もホームシックにはならなかったですし、ポートランドでの留学生活を楽しめました。今後、留学できる機会があるか分かりませんが、迷っていたらぜひ挑戦してみてください。

Ⅳ. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

具体的には決まっていますが、外国人の方にもおもてなしができるような、ホスピタリティに関わる業界で働きたいと考えています。

V. 写真



NBA を見に行った時の写真です。ポートランドのチームのパーカーを着て応援しました。あまりバスケットに詳しくない私でも楽しめました。



韓国人の友達とピトック邸というポートランドの観光名所に行きました。